



"To acknowledge the duty that accompanies every right"
Affiliated with the International Association of Y's Men's Clubs

THE OSAKA CENTENNIAL

C/O TOSHIHIDE AKIZUKI
8-3-410 NISHIKURACHO ASHIYA
HYOGO JAPAN

1999年3月 第9号
Chartered July 20, 1982

標語 (1998~1999)

クラブ会長	『楽しく奉仕と活動を』
国際会長	"Positive Commitment to Practical Action"
	『さあ！ 実行のとき』
アジア会長	"Friendship & Peace Forever" 『友情と平和を永遠に』
西日本区理事	"Positive Commitment to Practical Action"
	『さあ！ 実行のとき』
中西部長	『初心にかえり、奉仕しよう』

クラブ役員

会長	藤原 正巳
副会長	池永 洋宣
書記	福永 嘉彦
"	芳崎 栄治
"	坂本 哲朗
会計	三浦 直之
ネット会長	隅田 恵子

月間強調テーマ：『EF・JWF』

—3月の聖句—

一緒に食事の席に着いた時、イエスはパンを取り、賛美の祈りを唱え、パンを裂いてお渡しになった。

すると、二人の眼が開け、イエスだと分かったが、その姿は見えなくなった。二人は、「道で話しておられる時、また聖書を説明してくださった時、私たちの心は燃えていたではないか」と語り合った。

そして、時を移さず出発して、エルサレムに戻つてみると、十一人とその仲間が集まって、本当に主は復活して、シモンに現れたと言っていた。

二人も道で起こったことや、パンを裂いてくださった時にイエスだと分かった次第を話した。

(ルカによる福音書 24章30~35節)

—Attention Please!—

☆第2回西日本区大会への参加登録について

最終締切りは5月15日ですが、3月31日迄に申込めば登録費が2,000円安くなります。

今年の開催場所はお近くの泉佐野市ですので、初めての方も一度参加してみませんか？

きっとワイスの良さと連帯感を強く感じられることでしょう。

—3月第一例会—

日 時：1999年3月17日（水）6:30~8:30 p.m.
場 所：大阪リーガグランドホテル

司会	山村 幸明 君
1.開会点鐘	藤原 正巳会長
2.ワイスソング	一 同
3.聖句朗誦	畠中 彰 君
4.ゲスト紹介	藤原 正巳会長
5.日々の糧	一 同
6.晩餐	一 同
7.卓話	
「西日本区 EF-JWF の現状」	山田 孝彦 君
「香港プラザークラブ報告」	藤原 正巳 君
8.お誕生日祝い	一 同
9.ニコニコ献金	ドライバー
10.役員会・委員会報告	各役員・委員長
11.YMCA ニュース	神田連絡主事
12.閉会点鐘	藤原 正巳会長

—3月の当番—

第3班の皆様です。よろしくお願ひ致します。
(田中、山村、三浦、川越、畠中)

—3月のお誕生日—

下記の方々です。Happy Birthday !
谷川メネット(17日)、神田メネット(20日)、鈴木(26日)

会員数	例会出席	第1	第2	B F ポイント	ニコニコ献金	ファンド
在籍会員 24名	メン	16名	7名	2月：切手 576gr.	2月： 16,400円	2月：現金 0円
広義会員 0名	メネット	7名	4名	現金 2,500円		テレカ 1000円x 0枚
合計 24名	コメント	0名	0名	累計：切手 8,299gr.	累計：126,250円	500円x 1枚
出席率 66.7% (メネットを含む)	ビジター	1名	0名	現金 20,500円		累計：現金 48,150円
	ゲスト	1名	0名		(クリスマス献金、オーナー	テレカ 1000円x 2枚
	合計	25名	11名	(明細は別冊"B F 報告"の通り)	売上げ、記念款を除く)	500円x 15枚

— 今日の聖句に寄せて —

GUJU

キリスト教信者の中には「聖書無謬論」といって「聖書に書かれていることは全て真実である」と信じている人々がいます。彼らにとっては、処女降誕や、キリストの行った奇跡や、肉体の復活は真実だと信じられています。したがって、私がここに記すことを皆さんに押しつけるつもりはありませんが、来月に迎えるイースター（復活祭）を前にして、私の信じていることを率直に書きます。

今日の聖句にあるように、「道で話しておられる時……私たちの心は燃えていたではないか」と弟子達は語っています。キリストが弟子たちと過ごしていた頃、よく語られた「十字架につけられ3日目によみがえる」という予言や、その他の新鮮な教えが強烈に弟子達の心によみがえってきたのです。

「キリストは復活された」という確信が弟子達の心に沸き上がってきた時、電気に打たれたようにそれは彼らの信念となり、殉教もいとわず、キリストの教えを述べたのです。

そのように弟子たちの心によみがえったキリストがあつたればこそ、その信仰的事実を書き留めた聖書を通して、今日のキリスト教があるのだと私は信じています。

(聖句選・解説：黒田巖之)

— 2月第1例会報告 —

(2月17日(木)6.30p.m.)

2月例会は、タイム・オブ・ファストの月でしたが、月例例会としては近年最高の出席率を記録し、活気溢れる例会となりました。

予定の議事は、柴田メンのよく準備された司会で円滑に進行し、ゲストスピーカー、鈴木誠也氏の飢餓と水にまつわる卓話で最高潮に達しました。

正に「百聞は一見に如かず」で、映像による生々しい水不足と飢餓の実態は、会員の皆さん的心を深く打ったようで、その反響は今月のニコニコメッセージにもよく表れていました。

いずれにしろ今回の卓話は、水に恵まれた飽食時代の私たち日本人に、世界の食料・水事情と、私たちの日常生活とのギャップを考えさせる良ききっかけになったのではないかと思います。

当日は、年賀当選切手とリーストコインの収集、およびハワイトライアングル旅行の申込み説明などにつき、瀬田、坂本両メネットの内助の功ともいべき良きお働きがありました。感謝です。

最後に、ゲストで2回目のご出席を頂きました田川美佐保さんの当クラブへのご入会を、心からお待ち致しております。

(藤原記)



(飢餓につき熱弁をふるわれる鈴木誠也氏)

— 2月第2例会報告 —

(2月24日(木)6.30p.m.)

書記 福永 嘉彦

1. 3月第1例会プログラム：別掲の通り

2. 4月第1例会プログラム：

4月の卓話講師については、下記の通り決定した。

卓話講師：畠中 彰メン

テーマ：「青少年キャンプにみる今どきの子供達」

3. クラブ運営関係：

①「奈良伝賞」推薦の件

該当候補者に藤原会長より推薦の可否を確認することとした。

②9・9年7月以降の「月例・パーティー会場」の件

藤原会長よりホテル側の事情について説明があり、4月頃クラブとしての最終結論を出すこととした。

③「EMC」

候補者3名につき引き続きアプローチを継続することとした。

④「YSA・ASF」

チャリティーラン、チャリティーコンサートの当クラブ担当者については、下記の通り決定。

・第5回チャリティーラン：三浦直之メン

・チャリティーコンサート：福永嘉彦メン

なお、六甲ワーキングキャンプへの参加については、詳細が決定され次第案内の予定。

⑤「その他」

・YMC A連絡職員会費については、今後第2例会食事代のみ徴収することに決定。

・コロンビア震災義捐金については、3月例会のニコニコ献金を充当することとした。

以上

—中西部ニュース—



(熱心に募金活動を行うわがクラブの皆さん)

=CSニュース=

CS委員長：隅田 保

◇コロンビア地震被災者支援街頭募金成功裡に実施！

去る1月25日、南米コロンビアで発生したマグニチュード6.0の地震被害につきましては、テレビ・新聞などで大きく報じられており、既にご承知のことと思います。

これら報道によれば、被災者は25万人を上回り被災地では食料・日用品などの確保が困難なため略奪が発生するなど、極めて悲惨な状況にあります。

この様な状況に鑑み、中西部では大阪YMCAと協働して2月11日(祝)JR大阪駅前にて上記写真の如く、大がかりな街頭募金を実施致しました。

祝日の一等地での募金のため、老若男女を問わず多くの人々が募金に応じてくれましたが、茶髪の若い人々よりの募金も結構多く、日頃味わえない一般社会との連帯感を感じる一時でした。(この模様は当日夕方のテレビで放映されました。)

募金された金額につきましては、大阪YMCAを通じ現地に寄贈されることになりますが、雪混じりの雨の中、当クラブより参加頂きました下記の方々のお働きに感謝致します。

栗山佳三、山田孝彦、三浦直之、藤原正巳、山村幸明、神田尚人(Y)、隅田 保、隅田恵子

=2月BFニュース=

BF委員長：山村 幸明

◇切手提供者：

鈴木君、隅田君、藤原君、福永君、谷川君、栗山君、山田君、山村君、三浦君、神田君、中村君、堀井君、黒田君、坂本君、上月君

* 当月の殊勲賞(神田君：207gr.)

◇現金提供者：栗山君、山田君、山村君

2月20日(土)、大阪YCAにおいて98/99年度第4回中西部評議会が開催されました。

主要議題は1999~2000年度役員選出と、各事業主査及びYMCAよりの報告でしたが、当クラブ関係選出役員、および主要討議事項は下記の通りです。

◎役員関係：中西部直前部長 栗山佳三
中西部代議員 山村幸明
BF事業主査 坂本哲郎

◎討議事項：

- ①六甲ワイス・ワークキャンプ(4/24~25)について
- ②第5回チャリティーラン、チャリティーコンサート(ペリソ・ラン・アカデミー)について
- ③古切手整理によるファンド作りの意義について
討議事項のうち①②については、詳細が決定され次第ご案内致します。
(藤原記)

=YMCAニュース=

連絡主事：神田 尚人

* 早天祈祷会

日 時：3月19日(金)午前7時半～8時半
場 所：大阪YMCA会館 10F チャペル
証 し：斎藤 壱氏(桃山学院大学チャップリン)
会 費：300円(軽食代)

☆☆☆プラザークラブ便り☆☆☆

IBC委員長：谷川 寛

当クラブのプラザークラブであるハワイ・ヌアスクラブ、及び香港・ボヒニアクラブより下記の情報を入手しましたのでお知らせします。

◇「大阪センテニアルクラブメンバーハワイ訪問」 (US AREA NEWS-US Area Convention より抄訳)

谷川寛氏からのファックスによれば、11人の大阪センテニアルクラブメンバー、およびその配偶者が、6月25日より5日間ハワイを訪問されます。

一行はハワイ島コナ市にて開催されるワイス米国地区大会の一部、及びプラザークラブの集いに参加されてからホノルルを訪問され、わがクラブとのプラザークラブ歓迎行事に参加される予定です。訪問予定の下記の皆さんを歓迎します。

坂本夫妻、山村夫妻、谷川夫妻、山田氏、藤原氏、栗山氏、川村氏、隅田夫人

◇「歓迎 日本百年社社長、ワイスマン藤原正巳氏」

(紫荊聯青社 "ボヒニアクラブ" 2月プレティンより)

日本センテニアル・クラブ会長、藤原正巳氏の2月27日よりの来港を心から歓迎します。

同氏には、27日夜アバディーン・ジャンボレストランで開催の香港地区クラブ "Spring Dinner" に出席されるよう案内しています。

THE OSAKA CENTENNIAL

◇◇◇ クラブ・ソング ◇◇◇

Once more we stand, new zeal our heart imbuing;
We raise our hand, Our service pledge renewing.
Ne're to deny our motto's claim,
Y's men in fact as well as name.
Always our object to pursue,
We consecrate ourselves anew.

うたえば 心ひとつに ともがき ひろがりゆきて
遠きも近きも 皆ささげて立つやワイズメン
さかえとほまれ豊か まことは胸に溢れん

♂♂♂ ニコニコメッセージ ♀♀♀

○今月も主人が出席できず申し訳ありません。
私も久しぶりに皆様にお目にかかり、楽しい一時を
持てたことに感謝しております。3月6日の中西部
合同ネット会のお手伝いができずに、申し訳あり
ません。会が成功致しますよう願っております。
(池永美智子)

○先日2月11日のコロンビア震災支援のための街頭
募金は、寒くはありましたが楽しいものでした。
Y'sとYMC Aの力が結集し、みんなの心が一つ
になった、そんな日でした。誠に感謝です。
(神田直人)

○仕事の都合で遅刻し申し訳ありません。せっかくの
鈴木さんのお話も半分も聞けず、残念でした。
(栗山佳三)

○アジアの水問題のビデオを見て、多少の知識はあつ
たものの少なからずショックを受けました。
私たちは幸せな国に住んでいるとつくづく思いました。
(坂本千春)

○去る1月末に東大阪より豊中へ転居致しました。
12月、1月の例会は欠席で失礼致しました。
久方ぶりに出席し、ハッピーな気持ちです。感謝。
(柴田 健、暢子)

○通称わが息子と言われる鈴木誠也君の卓話が聴けて
実に嬉しかった。
(鈴木謙介)

○食事ができることに感謝申し上げます。(隅田恵子)

○鈴木誠也君久しぶりです！ 水の大切さ、アジア友
の会の良さお働きを感謝します。
(谷川 寛)

○アジアでの井戸の必要性を改めて認識しました。
(中村幸枝)

○鈴木誠也さんの活動に感動して....色々ご苦労様で
す。“わが春と初年金を妻配り”
(山村幸明)

○水の話、水のビデオを見て、いかに自分が“みず知
らず”であったか恥ずかしい思いです。
世界を知れば、日本の“みずくさい”とか、“水に
流す”と言う言葉も考え直さなければならないの
では.... 今日の一杯の水は特別おいしいものでした。
(畠中 彰)

○余りに恵まれた我々としての責任を痛感しました。
まず出来ることから始めねば.... 種々教えられ
鈴木誠也様有難うございました。
(福永嘉彦)

○世界の飢餓、水不足についての鈴木様のお話有難
うございました。自らの生活の反省を感じます。
今日は誕生日を祝して頂き感謝です。
(福永滋子)

○TOFに相応しいゲストスピーカーを迎えて、飢餓に
ついて学べたこと、大変有意義だったと思います。
それにしても今夜の水のおいしかったこと、格別で
した。我々のささやかな奉仕活動が、世界の飢餓に
苦しむ人々の救済に役立てばと願っております。
(藤原正巳)

○世界の中には水を求めて一生を終わる者がいる。
水に恵まれた日本人は常に心しておかねばならない
と思いました。鈴木誠也様のお話、色々教えて頂きました。
(堀井由里子)

○世界の悲惨な現状（飢餓など）を知ることが出来ま
した。私たちの豊かさに比べ、適当な言葉がありま
せん。
(三浦直之)

○TOFで食事を抜いた例会です。世界の水不足のビ
デオを見ながら、“冷たい水”を飲んでいます。
この矛盾に心を痛めます.... でもやはり飲んでいま
す。せめて感謝のニコニコを....
(山田孝彦)

news news 会員消息 news news

◇柴田 健、暢子君
下記に転居しました。
〒560-0034 豊中市蛍池南町1丁目20-10
☎ 06-6850-0725

【主なクラブ行事】

★3月17日(水) センテニアルクラブ第1例会
3月24日(水) センテニアルクラブ第2例会
リーガ・グランドホテル 6時30分～8時30分

【編集後記】

インフルエンザやダイオキシンに明け暮れた長い冬
も漸く終ろうとしています。今年はわがクラブにも
「変化の胎動」が見られ、出席率も向上してきました。
クラブライフをみんなで楽しみましょう！